

vol. 23

KOREA INTERNATIONAL SCHOOL

- | 2025 年度 教育展望
- 基本を大切にする教育の重要性 —
- | KIS 生の海外研修記録
- | KIS 4 つのコース
- | Activity Report
- | KIS News

E K K Y O U J I N

# 越境人

コリア国際学園 広報誌



## 建学の精神

21世紀の国際社会は、グローバル化と情報化が加速する一方で、政治・経済・社会・文化のあらゆる面において、解決すべき人類共通の課題にも直面しています。とりわけ東アジアは、その集約的な地域のひとつとしてダイナミックな変化が予見される歴史的な転換期にあります。

こうした時代状況を未来に向けて切り拓いていくためには、なにより個性と多様性の尊重を基礎とした創造力の溢れる人間が求められています。言い換えれば、柔軟な発想と幅広いコミュニケーション能力を兼ね備え、問題解決能力に優れた人間の育成にほかなりません。

코리아国際学園 (KIS) は、在日コリアンをはじめとする多様な文化的背景を持つ生徒たちが、自らのアイデンティティについて自由に考え学ぶことができ、かつ確かな学力と豊かな個性を持った創造的人間として複数の国家・境界をまたぎ活躍できる、いわば「越境人」の育成を目指します。

코리아国際学園 (KIS) は、すべての教育活動を通じて相互の信頼と協同を深め、地域社会に根ざし、코리아につながり、世界に開かれた国際学校として、世界と東アジアの持続可能な発展に貢献します。

### 多文化共生

民族的アイデンティティと自尊感情を育むとともに、多文化共生社会の実現に向けた知識、技能、態度を身につけた人間を育成する。

### 教育理念

### 人権と平和

人間の尊厳と民主主義を尊重し、世界平和を希求する普遍的価値を創造するとともに、地球的視野を持ち、持続可能な社会の構築に貢献できる人間を育成する。

### 自由と創造

真の自由を理解し、豊かな個性と多様性を基礎とした創造力の溢れる人間を育成する。

- 4 校長挨拶  
2025 年度 教育展望 —基本を大切にする教育の重要性—  
校長 李相創
- 6 KIS 生の海外研修記録  
—国境を越えて広がる学びの舞台—  
・2024 フィリピン研修  
・SOPA 研修  
・国際青少年カンファレンス  
・韓日高校生グローバルシティズンシップ大会
- 8 KIS 4つのコース  
・IB 先生に問う IB 教育：IB 教育とは何か？なぜ今、IB が求められるのか  
国際バカロレア (IB コース)  
・日本留学コースで広がる学びと成長の毎日  
日本留学コース  
・高3 生徒×担任が語る KIS コースの魅力  
コリア国際 (KIS コース)  
・ユニット活動が導く成長のカタチ / 選抜リーダーにインタビュー  
KPOP・エンターテイメントコース
- 16 Activity Report  
・中等部から始まる、夢と自立の寮生活  
・生徒会長 徳増美羽さんにインタビュー  
・部活動紹介  
・勉強会、마음소리 (マウムソリ) について
- 20 KIS News  
・2024 文化祭  
・第10回二十歳を祝う会  
・第18回入学式  
・新入生歓迎合宿  
・ウソン高校交流会  
・アボジ会活動  
・指定校協定  
・ユネスコ活動

校章・シンボルマーク



目であり  
宇宙であり

太陽であり地球であり  
そして、みつめていて、考えていて  
そして いつも ゆれている

色は、中心が 赤 (火) (光)  
その外が 黄 (アジア)  
その外が 草色 (地)  
その外が 青 (天であり水)

【シンボルマーク・表紙デザイン】

黒田 征太郎 Seitaro Kuroda (イラストレーター)



*Korea International School*





2025年度  
教育展望

# 基本を大切に する 教育の重要性

校長 李 相 創

## 2025年度教育活動方針

教育活動を通して「夢・希望・目標」を実現するため、一人ひとりの「可能性」と「チャンス」を最大限に広げると共に生徒一人一人のウェルビーイングの実現を目指します。その実現のための、今年度の重点目標は次の3点です。

### 1 「国際水準（グローバルスタンダード）」の定着

真の国際人（越境人）かどうかというのは、生徒が世界の一員であること意識しているか、すなわち「国際水準（グローバルスタンダード）」があるか否かということです。国際社会のさまざまな分野で活躍・貢献し、グローバルキャリアを積んでいくためには、自分のアイデンティティを意識し、他国の歴史・文化・考え方を視野に入れた「国際水準」で物事を考える必要があります。この「国際水準」で考えることができる多様な人材を育成・輩出することは、本校の重要な使命の一つでもあります。

### 2 「個別最適化と協働」教育の推進

「個別最適化」教育とは、生徒が誰一人取り残されることのない学びであり、生徒の特性や進度、到達度などに応じて柔軟に対応する「指導の個別化」を意味します。「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、探究的な学習や体験活動等を通じ、他者と協働しながら他者を価値ある存在として尊重しつつ、異なる考え方が組み合わせられ、よりよい学びを生み出すことが期待されます。



資質・能力の育成を着実に進めるには、「IC」等を最大限に活用しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図ることが重要です。今、社会が求めているのは、知識重視の画一的な教育ではなく、個性を重視した多様性（ダイバーシティ）のある柔軟な教育です。

### 3 「自ら学ぶ力」の育成

個性や才能を最大限に伸ばすためには、「IC」等を積極的に活用し「自ら調べ、自ら考え、自ら発する」という、生徒がいかに主体的に学ぶのかを念頭に授業を構成し、その力（自律）を育成していきたいと思えます。以上が、今年度教育活動方針です。次に、基礎・基本教育に関して述べたいと思えます。

## 基礎・基本を大切にすることの教育の重要性

受験生が数学の対策問題が解けず、質問をしにくる時があります。なぜ解けないのか、どこでつまづいているのかを解説しながら確認をしていくと、基本部分の理解がいまいきなために、先に進めないということがよくあります。基礎基本を軽視した結果です。

### 基礎・基本教育はなぜ重要なのか

実際の入試では応用問題の割合が多く、取りこぼしていた部分の基礎の理解が十分でなかったために応用問題が解けないというケースが多々あります。形だけの公式やパターンを暗記しても、様々な応用問題は解けません。

つまり、応用力とは基礎的な複数の知識を柔軟に組み合わせ、新たな事柄に対応する力だからです。

基礎・基本を学習して得られる成果は他の教育内容を学習するときに移し、思考や学習がより発展・深化していきます。

学習指導の目的は、広くまんべんなく、浅い知識を多量に教えることではありません。真に基礎・基本となるものを厳選し、それに時間をかけて徹底的に理解・定着させることによって、その後の教育内容を発展的に深化

させることです。つまり、知識の量だけではなく、知識の質が大切でそういう意味での基礎学力の向上が重要なのです。

また、基礎的な学習は難易度の高い問題よりも前頭葉の働きが活発になり、脳全体が活性化されると言われています。脳を使うことで記憶力や考える力が鍛えられるだけでなく、行動や感情をコントロールする能力とコミュニケーション能力などの向上にも繋がります。

つまり、基礎的な学習をすることで学力だけでなく人間性も育っていくこととなります。

### 今、教育に求められているもの

急速かつ激しい変化が進行する現代社会で、国によって教育改革の中身は若干違いますが、共通していることが2点あります。

#### 1 「基礎学力の向上」

基礎的・基本的な内容を確実に身に付けさせ、自ら学び、自ら考える力を育成することにより、確かな学力をはぐくみ、主体的に判断・行動し、よりよく問題を解決する資質や能力などを育成する教育をあげています。

#### 2 「社会規範の遵守あるいは社会性の育成」

時代が大きく変化する中で、価値観そのものが揺らぎあるいは混迷している面があります。しかしどんな時代であっても、大切な普遍的な価値があります。その価値をもう一度教育の中で教えていくべきであるとの観点から、どの国においても、社会規範の遵守あるいは社会性の育成、道徳と言った価値に関することも教育改革の大きな柱の一つとなっています。このような点も踏まえながら、今年度教育活動を推進していきたいと思

ます。

校長 李相創



## 国際青少年 カンファレンス in 城南

### 国際交流で広がった世界

高等部2年：三宅明優

国際青少年カンファレンス in 韓国・城南市に参加し、アメリカやインドネシア、ベトナム、中国、日本など様々な国の方々と英語でAIについてディスカッションをしました。内容も言語も難しく苦労しましたが、その分、達成感と成長を感じました。交流を通して多くの友達ができ、韓国の文化や観光も楽しみ、新しい言語も学べて、本当に充実した時間でした。世界がぐっと近くなったような貴重な経験になりました。

高等部2年：森野葵

私は、この国際青少年カンファレンスを通して多くの国の友人ができ、人脈が広がったと感じます。異なる意見や価値観に触れながら、5日間同じメンバーで討論・発表する中で絆も深まり、一生の友達ができました。また、国際的な問題を多角的に考えることで考察力や討論力も上がったと感じています。



2024 韓日  
高校生  
世界市民  
リーダーシップ  
プロジェクト  
in ヨス

### 研修で気づいた、 持続可能な未来の多様な見方

高等部3年：金本由彬

全羅南道教育庁が企画した「2024 韓日高校生世界市民リーダーシッププロジェクト」に、学校代表として参加しました。「持続可能な未来」をテーマに、英語でSDGsに関するプロジェクトを学び、日韓の高校生と共にアイデアを深めました。異なる文化背景を持つ仲間と議論する中で、自分の視野が大きく広がり、国際的な課題に向き合う意識が一層強まりました。



## フィリピン 研修



## 学ぶこと、感じること、 すべてが新鮮だった2週間

高等部3年：黄貴陽

2024年9月22日から10月5日まで、短期留学でフィリピンのセブ島に滞在しました。現地の語学学校で英語を学びながら、多くの文化や人と触れ合う貴重な体験ができました。学校の施設内にプールや美味しいレストラン(bar)があって、美しい海や自然にも癒され、学びと発見に満ちた毎日でもう一度行きたいと思いました。

高等部3年：佐藤るい

高2の夏、フィリピン・セブ島で2週間、語学研修に行ってきました。毎日英語を使って話すのは大変でしたが、だんだん慣れてきて、先生や現地の人ともたくさん話せるようになりました。海もごはんも最高で、何より友達と一緒に毎日笑って過ごした時間が本当に楽しかったです!セブで過ごしたすべての瞬間が今でも忘れられない、最高の思い出です!

## K-POP (SOPA) 研修

## 韓国で見つけた新しい自分

高等部2年：阪田夢奈

去年初めてK-POP韓国研修に参加し、本場のダンスレッスンや発音指導を受けて大きな刺激を受けました。緊張の連続でしたが、プロの先生方の情熱に感動し、自分ももっと頑張ろうと思いました。今年は2回目の参加で、去年よりリラックスしてレッスンに取り組めました。ダンスの動きや歌の表現力にも少し自信がつき、成長を実感しました。現地の仲間とも交流し、K-POPの魅力が改めて感じました。将来は韓国でも活躍できるアーティストになれるよう、これからも努力を続けたいです。



# International Baccalaureate Course

## 国際バカロレア (IB) コース

国際バカロレア (IB) は、1968年にスイスで設立された国際バカロレア機構 (IBO) が運営する世界共通の教育プログラムです。理念は「全人教育」であり、共通カリキュラムや試験の実施、修了資格の付与を行っています。現在、世界約160の国・地域、5800校で導入され、日本では75校が国際バカロレア・ディプロマ・プログラム (IBDP) を実施しています。(2025年7月現在)

コリア国際学園は2017年10月にIBDP認定校となり、6つの科目群と3つのコア科目を履修します。高等部3年生の11月に行われる最終試験に合格すると、世界共通で認められた大学受験資格が得られます。

IB先生に問うIB教育…  
IB教育とは何か？なぜ今、IBが求められるのか

IBは、知識を覚えるだけでなく「問いを立てる力」「考える力」「表現する力」を重視する探究型教育です。AIや国際化が進む現代に必要な「自分で考え行動する力」「生きる力」を育みます。ここでは各教科の学びをご紹介します。

### 金浜芝先生

#### 日本語A (文学) HL

第一言語としての日本語を学ぶ文学科目です。古典から現代まで多様な作品を比較し、批判的思考や表現力を養います。作品を通して言語の繊細な表現や文化的背景を理解する力が身につきます。

#### KOREAN B (言語) SL

コリア語を第二言語として学ぶ科目です。アイデンティティ、社会組織、地球環境など多様なテーマを扱い、「話す・聞く・書く・読む」の4技能を伸ばします。言語能力だけでなく文化理解も深まります。

### 姜豪峰先生

#### IBコア「TOK (知の理論)」

TOKは「問いを立てる力」を育てる科目です。他の教科が答えを求めるのに対し、「なぜ正しいのか」「他の見方はあるか」を探究します。知識を疑い、問い直す力はAI時代に不可欠です。

### サンディッシュ先生

#### English A (文学) SL

IBの言語教育は「習得」を重視します。文法練習よりも、アイデンティティや社会組織などのテーマに基づく教材を活用します。言語を通して世界を理解し、多文化的な視点を養います。

### 笠原先生

#### 生物 SL

学ぶ内容は日本のカリキュラムと大きく変わりませんが、IBではより詳細に学び、表現力も求められます。生命倫理を重視し、解剖や飼育は行わず、自然や動物を尊重した学びを進めます。

### 菊地先生

#### 数学・解析とアプローチ SL

IBの学びは「探究」が中心です。生徒は自ら問いを立て研究し、思考力や表現力を高めます。知識の習得にとどまらず、主体的に学ぶ意欲を育むことが大きな特徴です。

# International Baccalaureate Course

## IBコースカリキュラム

高2		高3	
日本語 HL	5	日本語 HL	5
韓国語 SL	5	韓国語 SL	5
英語 HL	5	英語 HL	5
歴史 HL	5	歴史 HL	5
生物 SL	3	生物 SL	3
数学 SL	3	数学 SL	3
TOK	2	TOK	2
体育	2	体育	2
多文化共生論	1	課題研究	1
LA	1	LA	1
H・R	1	H・R	1
<b>合計</b>	<b>33</b>	<b>合計</b>	<b>33</b>

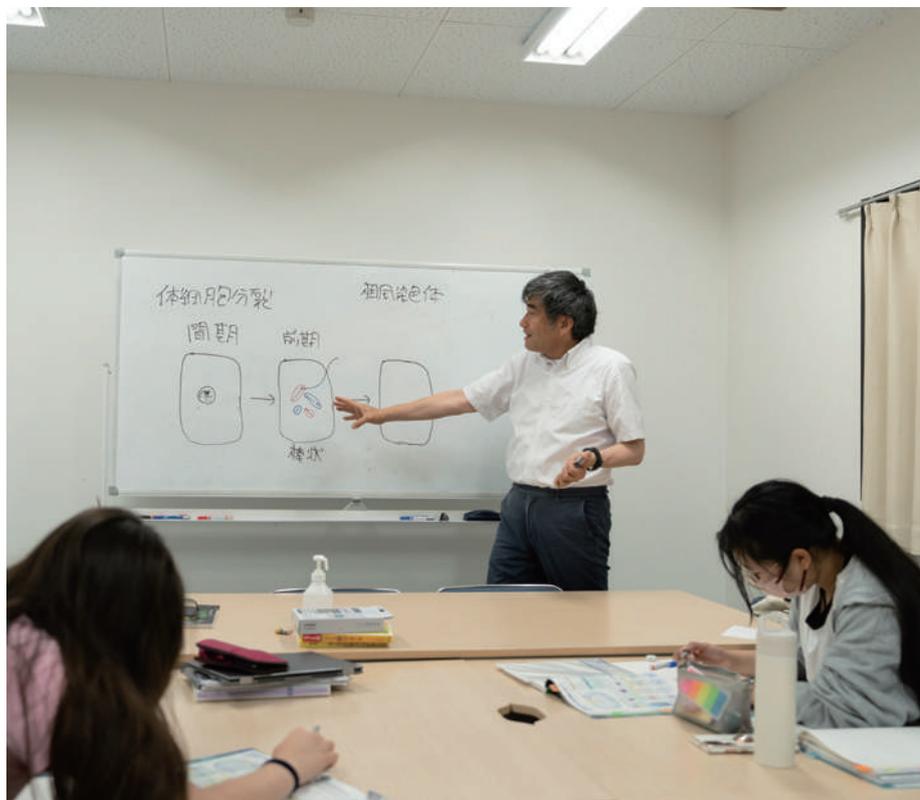
IB教育はすべての教科で「問いを立て、深く考え、表現する」ことを重視します。生徒は知識に加え、世界を読み解き、自分の意見を持ち、他者と協働する力を養います。AI時代・多様化社会に必要なのは、与えられた答えを受け取るのではなく、自ら学び続ける力。IB教育は、まさにその力を育む現代的で国際的な教育です。

### IBが育てる「生きる力」

IBの歴史は暗記ではなく探究です。「なぜ起きたのか」「どのような変化をもたらしたか」を考え、史料分析や異なる解釈の比較を行います。多角的な視点で歴史を理解し、真実を見極める力を育てます。情報が氾濫する現代に必要な「批判的に考える力」を培う学びです。

### 李スンミン先生

#### 歴史 HL



# Study Abroad Course in Japan

## 日本留学コース

### 日本留学生コースで広がる学びと成長の毎日

コリア国際学園では、海外から来た生徒たちが安心して日本での生活と学びをスタートできるよう「留学生コース」を設けています。このコースでは、日本語を基礎からしっかり学ぶと同時に、日本の文化や学校生活にも自然に溶け込みながら成長できるようサポートしています。

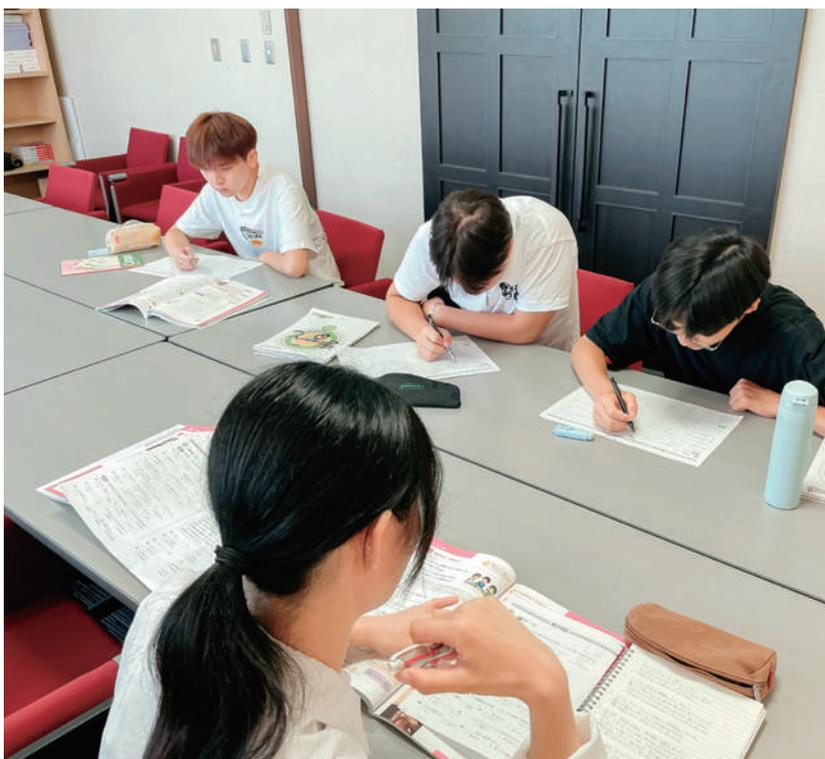
授業だけでなく、日常生活や学校行事を通して、実践的な日本語力やコミュニケーション能力を身につけることができます。生徒たちは世界各国から集まり、それぞれの夢や目標に向かって毎日一生懸命に学んでいます。

#### 中等部3年：蘇敏ソミン

僕はお父さんの仕事の都合で、昨年の秋に日本に来ました。元々アニメやマンガを通じて日本文化に興味があり、実際に日本で生活できることに大きな喜びを感じています。学校の雰囲気が好きで、友達と過ごす時間を何より楽しみにしています。休み時間には教室でおしゃべりをしたり、放課後には友達とバスケットボールやサッカーをしたりして楽しんでいます。特にお気に入りの場所は校庭のバスケットボールコートです。夕方になると、みんなの楽しそうな笑い声とボールの音が響き渡り、スポーツを通じて自然と友達も増え、日本語もどんどん上達していきました。

学習面では数学が得意で、ルールを覚えればどんな問題でも解けるところが面白いです。漢字は苦手ですが、毎日ノートに書いて覚える努力を続けています。最近では読める漢字も増え、自信がつくようになりました。卒業後には日本の大学進学も視野に入れ、今から準備に励んでいます。

さらに毎月一回、希望者が自由に参加できる「勉強会」にも必ず参加しています。一人で勉強をするより、友達と集中して勉強を教え合う方が僕にとっても勉強になるからです。KISでの学校生活はとても充実していて、高等部でも引き続きKISで勉強を頑張りたいです。



# Study Abroad Course in Japan

## 高等部1年：金成勲キム・ソソフン

今年の春からK I Sに入学し、日本留学生コースに在籍しています。以前はポルトガルのインターナショナルスクールに1年間通っていましたが、お父さんの仕事の都合で日本に来ることになりました。小さい頃から日本のドラマや映画、日本食に興味があり、「本格的に日本語を学び、日本の文化を深く知りたい」と考え、留学生コースへの入学を決意しました。来日後はすぐに環境に慣れることができ、たくさんの友達もできました。日本の友達とは親切で、困ったときにはすぐに助けてくれて、毎日の学校生活が楽しく充実しています。

授業では日本語を中心に、数学・理科などの教科も学んでいます。新入生歓迎合宿や体育祭などの学校行事にも積極的に参加し、友達との絆を深めています。日本食も大好きで、特にツナマヨおにぎりとラーメンがお気に入りです。将来は大学で経営学を学び、自分の会社を立ち上げることが夢です。その夢を叶えるため、これからも日本語力と学力の両方を高めることに力を入れていきます。

K I Sの留学生コースでは、日本語の習得はもちろんのこと、日本の学校生活を通じて、生徒一人ひとりが大きく成長できる環境を整えています。入学時点で日本語がまったく初めての生徒もいれば、ある程度話せる生徒もいますが、どの生徒も教師やクラスメートの温かなサポートのもと、安心して学ぶことができます。

授業は、生徒の日本語レベルに応じて丁寧に進められ、日本語に加えて数学・理科・社会といった基礎教科もバランスよく学べるカリキュラムが用意されています。大学への進学にも対応しており、生徒たちは将来の進路に向けて着実に力をつけていきます。K I Sの日本留学コースは、さまざまな背景をもつ生徒たちが夢や目標に向かって努力し、互いに支え合いながら、充実した毎日を過ごすことのできる場所です。



# Korea International School Course

コリア国際 (KIS) コース

## 高3生徒×担任が語る KIS コースの魅力

コリア国際コース (KIS コース) は、コリア語・英語・日本語の3言語教育を柱に、文化や価値観の違いを学び合い、世界に羽ばたく力を育む特別なコースです。

今回は、高等部3年の男子生徒・女子生徒、そして担任の姜豪峰 (カン・ホボン) 先生に、KISでの学びや成長について伺いました。

### KISを選んだ理由は？

#### 男子生徒

父が韓国人で母が帰化していますが、これまでコリア語や文化に触れる環境はほとんどありませんでした。KISでは3言語を学べるだけでなく、サマーキャンプなど“体験を通じて学べる”ところに惹かれました。

#### 女子生徒

親に勧められて参加したサマーキャンプがきっかけです。自由度が高く、少人数だからこそ自分のことを理解してもらえると感じました。

### 入学してみてもギャップはありましたか？

#### 男子生徒

3言語を学ぶのは大変だと思っていましたが、実際は少人数・レベル別で、グループワークも多く楽しく学んでいます。

#### 女子生徒

小学校までの“二斉授業”と違い、KISは個性を尊重してくれると感じました。

#### 姜先生

先生たちも“答えを暗記する”授業ではなく、自分で問いを立て考えることを大切にしています。少人数だからこそ、一人ひとりに合った学び方を工夫していますね。

### 印象に残っている学びは？

#### 男子生徒

高2で出場した“3言語スピーチ大会”です。どの部分をどの言語で話すかを考えながら、自分の思いを伝える喜びを実感しました。

#### 女子生徒

コリア近現代史の授業です。シビアナテーマまで先生が語ってください、自分でも考えることの大切さに気づきました。

### 授業以外で特に印象に残っている活動は？

#### 男子生徒

文化祭です。企画から運営まで生徒主体で行い、模擬店やKPOPダンス、ファッションショーなどを通して個性を發揮できます。

#### 女子生徒

韓国の学校との交流です。最初は不安でしたが、とても新鮮で刺激的な経験になりました。

### 多国籍の仲間と学ぶ中で得た気づきは？

#### 男子生徒

“当たり前”は国や文化によって違うと実感しました。意見の出し方

# Korea International School Course



や家族観など、多様な価値観を理解する大切さを学びました。

## 女子生徒

文化の違いはあっても、人としての共通点も多いことに気づきました。そこに安心感がありましたね。

## 担任・姜豪峰先生が語る K I S コー スの魅力

K I S コー スでは、決められた答えを覚えるのではなく、自分で問いを立てて考える力を大切にしています。生徒たちは授業で学んだことを日常で実践し、自信や社会性も育んでいます。

多国籍の仲間と学ぶ中で、語学力だけでなく思考の幅も広がり、自分や他者を多角的に理解する力がつくのを見るのは、本当にうれしい瞬間です。困難に直面したときも、すぐに答えを与えず、自分で考え解決策を導けるよう見守っています。

今回インタビューに答えてくれた二人は、まさに K I S の学びを体現しています。3言語の学びや交流活動を通して“自分の考えをどう伝えるか”を試し、多国籍の仲間と“違いを理解し共通点を見つける”経験を重ねています。

卒業後は韓国の大学に進む生徒も増えていますが、討論力や主体性を身につけているので、どこでも自信をもって学び続けられます。生徒たちが『越境人』として一歩ずつ成長していく姿を、これからも見守ってまいりますね。

## 未来の後輩へのメッセージ

### 男子生徒

K I S は韓国にルーツを持っていなくても3言語と文化を楽しみながら学べて、可能性や視野を広げられる場所です。ただ勉強するだけでなく、様々なバックグラウンドをもつ人々と関わりながら多角的な視点で世界とのつながりを発見できます。

### 女子生徒

K I S では今の自分より一歩踏み込んだ人間になれると思います。いろんな経験をしながら頑張ってほしいと思います。

K I S コー スは、言語や文化の学びを通じて「越境人」としての資質を育み、未来への確かな土台を築く学び舎です。



# K-POP Entertainment Course

K-POP・エンターテインメントコース

## ユニット活動が導く成長のカタチ

### 選抜リーダーにインタビュー

私がユニットリーダーに選ばれる際、前回もリーダーを務め、高3ということもあり、今回も選ばれるだろうと予想していました。しかしいざ選ばれてみると、前回とは違い自分が最高学年上に新入生が多いという事もあり、少し緊張して不安になりました。

特にユニット活動で大変だった事は、未経験の子やまだ学校にも慣れていない子達を引っ張っていく事です。新入生が気まづくならないように場を明るくしたり、未経験の子にはリーダーである私とダンスが得意な子を中心に何度も何度も出来るまで教えました。

最初は覚えるのに精一杯で、前回教えた所を忘れてしまうことも多く、どうすればいいんだろうと悩む時もありました。ですがある日、1人ずつ踊って見せ合いをした時、全員の成長を感じましたが、特に最初の頃から大きく伸びた子がいました。その時本当に感動して少し泣きそうになりました。教えてよかったとも思えだし、「やれば出来る」を自分のダンスで証明してくれて、みんなとだったらもってできるかと確信することもできました。そこからみんながもって上を目指そうと着いてきてくれて、嬉しかったし力になりました。

このユニット活動を通して私が成長したと思う部分は、「グループを客観視して物事を進める。」という事です。

今まではグループ内の1メンバーとして活動する事が多く、リーダーに

ついていくという立場でしたが、今回は自分が引っ張る側に回ったので、チーム全体を見て次にどうしたら良いかを考えることが多くなりました。やっぱり最初は大変で悩んでやりたくなくなる時もありましたが、先輩が支えてくれたおかげで最後までやり遂げることが出来ました。

KIS最後の年にユニットリーダーを務めることができて、本当に貴重な経験になったし、何よりこんな自分に最後まで着いてきてくれたメンバーに「ありがとう。」と伝えたいです。



高等部3年 吉川春花

# K-Pop Entertainment Course



高等部2年 伊勢田 志

2025年度前期ユニットのリーダーを務めさせていただきました！

リーダーに選ばれた時の心境は、2回目のユニットリーダーということで再び選ばれた嬉しさの反面、新入生や後輩たちを自分が本当に引っ張っていけるのかという大きな不安もありました。1回目のリーダーの時は先輩方に支えられる部分が多かったため、今回は最高学年として自分がしっかりまとめていけるのかを強く考えました。

しかし実際に活動が始まると、メンバーのみんなが自分についてきてくれて、とてもスムーズに進めることができ、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

そんな中で大変だったことは、メンバー全員の練習時間を合わせることでした。各自の予定や用事が重なり、なかなか全員が揃わず、完成度を高める作業には苦労しました。

それでもユニット活動を通して、チームをまとめる力が以前よりついたと実感しています。完成までを逆算して効率よく練習を進めることができ、自分自身も成長できた、とても良い経験になったと思います。



高等部1年 倉田日南

K-POP・エンターテイメントコース2期生、高校1年生の倉田日南です。リーダーに選ばれた瞬間、負担よりも「よし、やったるうー！」という気持ちで真っ先に湧き、自分の強みであるリーダーシップを生かしてすぐに練習の雰囲気や進め方を考え始めました。

K-POPコース2期生として、3年間学んできた私は経験こそ豊富でしたが、メンバーの中には入学したばかりの新入生も多く、不安や緊張は私以上だったはずでした。

その一人一人とどう向き合い、安心感を与えていくには悩みもあり、実践には勇気も必要でした。だからこそ、ユニット外でも積極的に話しかけ、練習中もただガチガチに取り組むのではなく、笑顔や会話が自然に生まれる空気づくりを心がけました。そうして一緒に時間を過ごすうちに、普段はレベル別クラスで分かれていて見えなかったメンバーそれぞれの魅力や個性、可能性を発見し、「この人にはこんな強みがあるんだ」と感じる瞬間が何度もありました。

リーダーとして過ごす日々の中で、責任感から誰よりも練習し続けたことで実力が伸び、ハプニングの場面でも瞬時に判断してチームを導く力や、振りのズレを一度で見抜く洞察力、メンバーの体調の変化にいち早く気づける観察力も身につきました。こうして私は、「みんなを引っ張る」だけでなく「共に高め合う」リーダーとして成長できたと感じています。

## 男子寮生からのメッセージ

こんにちは！ 中等部2年の姜悠貴・方燦友・房世案です。  
今回は、男子寮での生活について、3つのポイントに分けてご紹介  
します。

### ① 2人部屋での生活

男子寮では、基本的に2人1部屋で生活しています。掃除やお風呂の使い方など、日常のことは相手と相談しながら進めていきます。時には意見が合わないこともありますが、そんなときは代案を出し合い、納得できるまで話し合うようにしています。こうした経験を通じて、お互いを思いやり、理解し合う力が自然と身につけてきました。

### ② 食堂での時間

平日の夕食は18時からスタート。揚げ物やパスタなど、バラエティに富んだメニューが提供され、友達と会話を楽しみながら食事をすることができます。食堂は、友人との交流を深める大切な場所のひとつです。

20時30分には点呼があり、先生に元気よく返事をして出欠確認を行います。その後は、中学生全員が食堂に集まり自習時間となります。音楽を聴きながら勉強をする人や、わからないところを教え合う姿も見られ、日常の中に「助け合い」が根づいています。

### ③ 休日の過ごし方

休日は、寮生同士と一緒に昼食を食べに出かけたり、買い物に行ったりと、自由な時間を楽しむことができます。こうした何気ない時間を通じて、さらに友情が深まっていきます。

男子寮は、普段からとても賑やかで、時には驚くような出来事もありますが、それも含めて毎日がとても充実しています。

寮での生活は、仲間と共に過ごす時間の中で、人としても成長できる大切な経験です。私たちと一緒に、KISでの寮生活を楽しみませんか？



## 個性豊かな仲間たちと学校生活+αの経験を

舎監 崔 紅蘭先生

寄宿舎では、舎監と副舎監2人、日本全国、韓国、中国等の海外から集まった生徒たちが共同生活を送っています。寮では、安心かつ快適な生活ができるよう、1人1人がルールを守り、規則正しい生活を送ることが大切です。親元を離れ、知らない土地で勉強、生活することは、慣れるまで大変だと思いますが、「郷にいれば郷に従え」で、お互いの文化や習慣を尊重しつつ、助け合い、支え合いながらやっていけば、有意義で思い出に残る寮生活が送れるようになると思います。舎監と副舎監が精一杯サポートします。個性豊かな仲間たちとの共同生活は学校生活の+αの経験としてきっと皆さんの大きな宝物になることでしょう。

## Activity Report

# 中等部から 始まる、 夢と自立の 寮生活

## About Dormitory Life

### 寮生のコメント

アンニョンハセヨ！

中等部2年 K-POP・エンターテインメントコースの櫻谷陽生です。

私は中1で入寮し、寮から学校に通うのは2年目です。これまで家族と長い期間離れて過ごしたことはありません。自分の夢があり今の生活を選択しましたが、今でも家に帰りたいとホームシックになる事もあります。ですが、たくさんの仲間や先輩に色々な事を教わり支えられながら、自分自身が強くなっていく実感を得ています。みんな違う考えで、国や地域性も違うので、「気持ちの譲り合い」を学べるのもありがたいと感じています。また、身の回りの整理整頓や掃除、洗濯など、実家にいたら母に任せていただろう事も自分でする為、出来るようになった事が増えた気がして嬉しいです。

今ある全ての環境が、私自身を創って成長させてくれていると思うので、親元を離れて寮で生活する今の環境にとっても感謝だなと思い、毎日踏ん張っています！



# みんながもっと 楽しく過ごせる学校に！

高等部1年生徒会長 徳増美羽



## 生徒会長を目指したきっかけは？

「中学3年生の時に会計担当として生徒会に所属していたのですが、その経験から“いつかは生徒会長になりたい”と思うようになりました。生徒会長という立場で、たくさんのことを経験し、学びたいと考えました。」



## 今年の抱負と意気込みを教えてください

「今年は、昨年以上に全校生徒が楽しく充実した学校生活を送れるようにすることが目標です。現生徒会メンバー全員が“イベントを増やす”という公約を掲げており、その約束を守って、楽しい行事をたくさん企画していきたいと思っています。どんな声にも耳を傾け、生徒一人ひとりに寄り添える生徒会長をめざします。」

## KIS生の魅力って？

「KISの生徒は、相手がどんな背景を持っていても理解し合い、尊重し合えるところが魅力だと思います。国籍や髪色、ピアス、メイク、服装といった外見で人を判断せず、内面を大切にしてい互いを尊重する姿が印象的です。」



## 未来の生徒会長へのメッセージ

「生徒会は特定のグループのためではなく、“全校生徒の代表”であることを忘れないでほしいです。少数の意見であっても大切にしている姿勢が信頼につながります。責任感が強いと一人で抱え込みがちですが、仲間である生徒会メンバーと協力することで、より大きな成果や素晴らしい活動ができると思います。」

### 生徒会活動について

KIS生徒会は、中等部1年から高等部3年まで、6学年全員の投票によって、6学年全員の代表として選ばれ、どうすればもっと良い学生生活が送れるのか、課題の発見と改善に向けた試行錯誤の日々を送っています。また、体育祭や文化祭といった学校全体で取り組む行事における企画、運営のほぼ全てを担っており、活動費も文化祭や委員会の売上で賄うなど、生徒主体の組織として幅広く活躍しています。

## 勉強会・마음소리(マウムソリ)について

### 生徒が自分の夢に気づく瞬間を大切に

教師という仕事には、教壇の上で知識を教えるだけではなく、生徒の将来に寄り添うという大切な役割があります。学力の向上はもちろん大切ですが、それ以上に、生徒一人ひとりが自分の可能性に気づき、「やりたいこと」や「夢」を見つけられるよう導くことも、教師の大切な使命の一つだと考えています。

生徒たちは日々、教科書のページをめくりながら未来への扉を叩いています。しかし、その扉の向こうに何があるのか、自分はどこへ向かうのか、わからずに立ち止まってしまうことも少なくありません。夢を語りたけれど、情報があふれすぎて自分の居場所を見つけられない——そんな思いを抱える生徒たちに、私たちはそっと「きっかけ」を届けたいと考えています。勉強会や「마음소리(マウムソリ:韓国語で“心の声”の意味)」は、そのための大切な時間です。

勉強会では、ただ集まって学習するだけではなく、「なぜ学ぶのか」「この知識は将来どんな場面で役立つのか」「なぜ夢を持つことが大切なのか」などを一緒に考えます。学びの意義を実感することで、生徒たちが自分の進路を考えるきっかけになることを願っています。

また「マウムソリ」では、生徒同士が自分の考えや悩み、興味のあることを自由に語り合える雰囲気を大切にしています。人の意見を聞いたり、自分の思いを言葉にしたりする中で、少しずつ将来の姿が見えてくることがあります。私たちはその瞬間を見逃さず、しっかりと受け止めようと心がけています。

私自身、生徒が目を輝かせて「こんなことをしてみたい」「こうなりたい」と語る瞬間に、教師としての喜びを感じます。夢がはっきり決まっていなくても、「何かをやってみたい」という気持ちが芽生えること自体が大切です。その芽を育み、応援していくところ、教師のもう一つの大切な役割だと考えています。

これからも私たちは、勉強を教えるだけでなく、生徒たちが自分の夢を見つけ、その夢に向かって一歩踏み出せるよう支えていける教師でありたいと願っています。

(教頭 金泯芝)



## Club Activities

### 笑顔が広がる、 KIS クラブ活動

KISの放課後はとってもにぎやか! バスケ部・フットサル部・テコンドー部が、それぞれ週1回、放課後の1~2時間を使って活動しています。バスケ部はみんなでワイワイとシュートを決め合ったり、軽いゲームで盛り上がったり。フットサル部もボールを追いかけて自然と笑い声が広がって、学年を超えて仲良く交流しています。そしてKISならではのテコンドー部! 外部の先生に本格的に教えていただきながら、キックや型に挑戦しています。どの部も「とにかく楽しむ」がモットー。仲間と一緒に汗をかいて笑って、気づけば最高の放課後になっています。



## 2024 KIS文化祭

#01

10月26日(土)、テーマ「今しかできない青春、輝く最高の笑顔」のもと、2024年度文化祭を開催しました。

第一部の模擬店では、サムギョブサルやタッカンジョンなどの韓国料理の人気メニューに加え、お化け屋敷や韓国伝統衣装の着付け体験コーナーもあり、KISならではの多彩な楽しみ方ができました。

第二部のステージでは、各学年の発表やK-POPコースのダンス、特技披露、3ヶ国語でのMCなど、KISらしい個性あふれるパフォーマンスが繰り広げられました。みんなで知っている曲を大合唱する場面は特に感動的でした。

準備から当日まで頑張った生徒の皆さん、お疲れさまでした。



## 第10回 二十歳を祝う会

#02

1月13日(成人の日)、第10回 二十歳を祝う会を開催しました。

当日は卒業生11名が集まり、近況や将来の夢について語り合う和やかな時間となりました。

久しぶりに顔を合わせた教師たちにとっても、少し大人びた皆さんの姿は何より嬉しいものでした。

成人を迎えた皆さん、本当におめでとうございます。

それぞれの場所で、この節目を大切に過ごせていたら嬉しく思います。

これからもKISでの学びを力に、自分らしくのびのびと羽ばたいてください。

また、いつでもKISに遊びに来てくださいね!



## 第18回KIS入学式を行いました

#03

2025年4月5日、第18回KIS入学式を開催しました。

今年は内部進学者を含む29名が入学し、新たなスタートを切りました。

式では、新入生代表が日本語・英語・韓国語のスピーチを行い、K-POP・エンターテインメントコースの在校生によるパフォーマンスも披露されるなど、KISらしい華やかな雰囲気に包まれました。これからの学校生活が、ひとりひとりにとって充実した日々となることを願っています。



## 新入生歓迎合宿

#04

4月24・25日に新入生歓迎合宿を行いました。

自然に囲まれた環境の中で、普段できない活動を楽しみながら、生徒同士の交流が深まりました。

「〇〇ソンベと初めて話せた!」「班の新入生と仲良くなった!」といった嬉しい声も聞かれ、有意義な時間となりました。

これからの学校生活を通して、さらに絆を深めていってほしいと思います。

(場所:吹田市自然体験交流センターわくわくの郷)



## 韓国ウソン高等学校と交流会

#05

5月13日(月)、韓国のウソン高校から2年生約90名が来校しました。K-POPコースの生徒が迫力あるダンスで歓迎し、生徒会企画のゲームで交流を深めました。本校の生徒は日頃の 코리아 語学習の成果を発揮し、韓国の生徒と笑顔で会話を楽しみました。短い時間ながら、互いに多くの刺激を受け合える貴重な交流の場となりました。



## アボジ会活動

#06

### 文化祭出店

2024年10月26日、文化祭当日の朝から、在校生の保護者10名と卒業生の保護者3名、計13名がピロティに集合し、ホットドッグ販売の準備をしてくださいました。お店はあっという間に完成し、生徒たちと楽しそうに交流しながら、和やかな雰囲気の中で販売を行っていただきました。ご協力いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



### チャリティゴルフコンペ

2025年6月27日、第3回アボジ会チャリティゴルフコンペが開催され、保護者・卒業生・地域の方々など38名がご参加くださいました。当日集まったチャリティ金は学校へ寄贈され、生徒たちの学びや活動を支える貴重な支援となりました。K-POPダンスの優勝報告もあり、最後は夕暮れの中での記念撮影とともに、温かなひとときとなりました。ご参加くださった皆さまに心より感謝申し上げます。



## 韓国の大学・高校と指定校協定締結

#07

### 西京大学・韓国外国語大学・ ソウル公演芸術高校と 教育協力協定を結びました

2024年8月にK-POP学科や美容系で有名な韓国の西京大学と、韓国外国語大学と指定校協定を結びました。

また、K-POPアイドルの多くが卒業したソウル公演芸術高校とは、交換留学を含む教育協力協定を締結。

今後は生徒・教職員の相互派遣や短期研修、オンライン授業など、さまざまな交流を進めていきます。

※指定校協定は、両親・本人とも国籍が日本又は、外国国籍の場合にのみ適用されます。



## ユネスコ活動

#08

2024年7月、ユネスコ部員が宮城県気仙沼市での2泊3日のボランティアに参加しました。生徒は地元のご家庭に下宿し、「美味しいご飯と温かい交流が心に残りました」と振り返っていました。また「活動を通じて心身を鍛え、多くの仲間と出会えました」との声もあり、参加した生徒たちは「貴重な経験になったので、ぜひ後輩にも参加してほしい」と語っていました。



1. 가다 → 갈까요?  
 (가다 無)

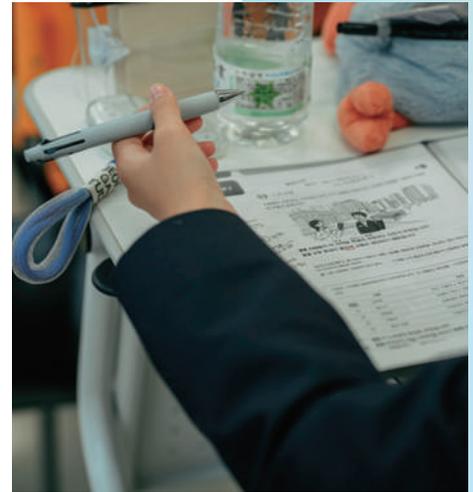
2. 같이 커피를 마시다 → 마실까요?  
 (마시다 有)

3. 주말에 놀다 → 놀까요?  
 (놀다 有)

듣다 → 듣 → 들 → 들을까요?  
 들읍시다

(가다 無) → 가다 → 가 → 갑시다  
 (먹다 有) → 먹다 → 먹 → 먹읍시다  
 (놀다 有) → 놀다 → 놀 → 놀읍시다

*Korea International School*





# Special Amusement PLANNING

スタッフ募集・委細面談

学校法人コリア国際学園 理事長  
(一社)在日韓国商工会議所 副会長  
東京韓国商工会議所 会長  
栃木県遊技業協同組合 理事長

民団中央本部 元副団長  
東京慶尚南道道民会 副会長  
東京ワンコリア  
フェスティバル 事務局長

## 株式会社 エスエープランニング

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-12 ヒューリック八重洲通ビル8階  
TEL 03 (6214) 1111 FAX 03 (6214) 1600

代表取締役社長 **金 淳次**

# 株式会社 ロイヤルアイゼン

代表取締役 **金善雄**

〒791-8005 愛媛県松山市東長戸1丁目3-22

TEL・FAX：(089) 924-8583

<https://royalaizen.studio.site/>



## 東日本遊技機商業協同組合

East Japan Pachinko Association

理事長 中村 昌勇

〒110-0015 東京都台東区東上野3-18-7 上野駅前ビル9F  
TEL : 03-3832-5439 URL : <http://www.toyusho.com/>



## 株式会社 三寶テクノ

〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-16-214  
TEL : 06-6151-2679 FAX : 06-6151-2479  
WEB : <http://sp-techno.com> E-Mail : [info@sp-techno.com](mailto:info@sp-techno.com)

COMFORTABLE FINE WEAR  
UNIFORM FASHION **UNI・GEN**

有限会社 ユニゲン

代表取締役 GENMOTO AKIYOSHI  
巖本 明芳

〒518-0441 三重県名張市夏見202番地8 E-mail : [info@uni-gen.sakura.ne.jp](mailto:info@uni-gen.sakura.ne.jp)  
TEL : 0595-44-6157 FAX : 0595-44-6158 HP : <http://uni-gen.sakura.ne.jp>

## 株式会社 JYB

代表取締役 大原 弘

〒210-0844 神奈川県川崎市川崎区渡田新町-8-16

# 株式会社 弦輝

代表取締役 柳和明

(一社) 在日韓国商工会議所 愛知 会長

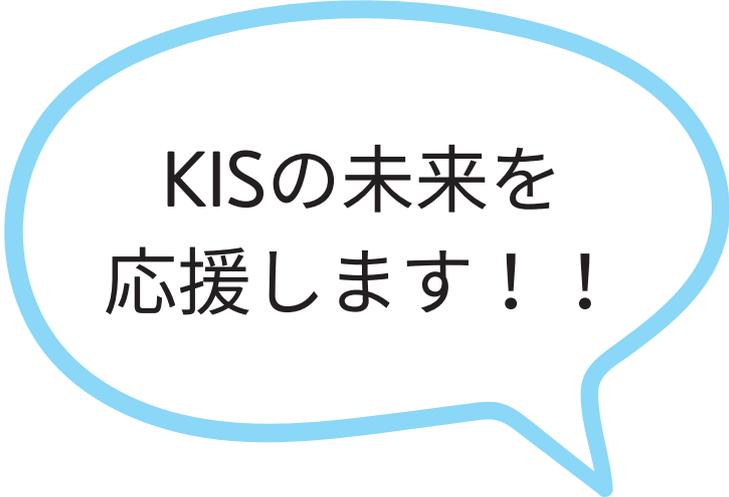
(一社) 在日韓国商工会議所 副会長

社団法人全日本不動産協会会員  
社団法人不動産保証協会会員

宅地建物取引業免許愛知県 (5) 第019643号

名古屋市南区白雲町174番地

TEL 052-627-0045 / FAX 052-819-6556



KISの未来を  
応援します！！

株式会社 **ケイ・ジエイ**

代表取締役 **姜太淑**

〒661-0002 兵庫県尼崎市塚口町3丁目36-3

# CHANOORI

Cafe CHANOORI (チャヌリ)

〒743-0021

山口県光市浅江2丁目5-1

**AZUMA** CONSULTING  
GROUP

「わたしたちらしさ」は変わらないものに。

ただ変えることを恐れず、さまざまな人の声を、

社会の思いを形にしていく。アズマ会計事務所 税理士東龍次



# 京都芸術大学の キャンパス見学ある？



見どころ満載のキャンパスをぐるりと動画でご案内します。



## 京都芸術大学で学べる10の学科

美術工芸学科 / キャラクターデザイン学科 / 情報デザイン学科 / プロダクトデザイン学科 / 空間演出デザイン学科  
環境デザイン学科 / 映画学科 / 舞台芸術学科 / 文芸表現学科 / こども芸術学科

## 社会とつながる芸大



学校法人 瓜生山学園  
京都芸術大学

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

TEL 0120-591-200

<https://www.kyoto-art.ac.jp>



# ホテルアインズ大阪門真市駅前

「門真市駅」徒歩1分 2025年7月30日 開業予定



「羽釜ご飯の朝食」「大浴場・サウナ」「睡眠」でととのいの滞在を



ご滞在に合わせて豊富な客室タイプをご用意しております。

◆ 公式サイトよりご予約受付中 ◆



〒571-0047 大阪府門真市栄町6-1  
京阪本線・大阪モノレール「門真市駅」徒歩1分  
<https://www.hoteleins.com/>



Group hotel



〒530-0047 大阪市北区西天満3丁目13-15  
「南森町駅」徒歩5分  
<https://www.eins-inn.com/>

*supporter*

月額 1,000 円から

コリア国際学園 (KIS) を支えていただける  
マンスリーサポーターを募集しています。

コリア国際学園 (KIS) は保護者の方々にご負担いただいている学費と、  
たくさんの支援者からの寄付で運営されています。

今後も、コリア国際学園 (KIS) を支えてくださるマンスリーサポーターを広く募集しております。

頂いた寄付金は学校施設費、教育機器設備など、学校運営のために活用させていただきます。

卒業生・保護者・関係者の皆様をはじめ広い社会各層からのご支援を何卒よろしくお願いいたします。

マンスリーサポーターは毎月一定の金額を定期的に寄付していただくことで  
コリア国際学園を支えていただく制度です。

月額 1,000 円から申し込みが可能です。

<https://congrant.com/project/kis/2213>

詳しくはこちらのQRコードから



越境人 第 23 号

2025 年 9 月発行

発行 学校法人コリア国際学園

〒 567-0057 大阪府茨木市豊川 2 丁目 13 番 35 号

TEL: 072-643-4200 FAX: 072-643-4401

HP: <http://www.kiskorea.ed.jp>

E-mail: [contact-school@kiskorea.ed.jp](mailto:contact-school@kiskorea.ed.jp)

※本誌記事を無断で転載する事を禁じます。